

# 土壤蘇生Fe モグラットー

ク溶性の鉄分と硫黄分を中心に  
超微量要素分を補給し、土壤pHを調整。  
土壤の生物相を改善します。



液剤  
生第83385号  
硫黄分：6%



粉剤  
生第83386号  
硫黄分：15%

**土壤蘇生Feモグラットー**は、ク溶性の鉄分と硫黄分を中心とした**混合ミネラル資材**です。

窒素、リン酸、カリを中心とした化学肥料による肥培管理や、連作により崩された超微量要素を補給し土壤を蘇生させます。

国内の土壤にはかなりの量の鉄分が含まれていますが、作物が吸収可能なク溶性の鉄分は殆どありません。酸性土壤以外では殆どが不溶性の酸化鉄です。

鉄分はMgとともに葉緑素の形成に係りがあり、欠乏するとタンパク質合成が阻害されて窒素化合物が作物体内にたまりやすくなります。そうすると病気にかかりやすくなり、最後はMn欠乏と同様に葉色が黄白化してしまいます。

鉄欠乏が出やすい作物としては、稲、ナス、トマト、ウリ類、花卉類、ミカンなどがあげられます。また鉄分は、堆肥等を利用する圃場では**微生物の有機質分解の助け**、堆肥製造においては腐熟化を助け、**アンモニア臭や硫化水素臭の発生も抑えます**。

## 液剤の効果的な使用方法

使用方法	灌水チューブで液肥散布の要領で
灌水方法	事前に液肥や水を流し、その後稀釈液を灌水。最後に数分間押出水を。
稀釈倍率	250～300倍
使用原液	・300リットルタンク：1リットル ・500リットルタンク：2リットル(原液2リットル/反)
稀釈液量	・100坪ハウス：200リットル ・300坪ハウス：500リットル
散布回数	被害状況を見ながら3～5日間隔で数回灌水します
効果期間	1～2ヶ月 ※圃場環境により短い場合あり

## 粉剤の効果的な使用方法

散布時期	畝立て直前
散布量	<b>100坪ハウス</b> 全面：5～10kg
	<b>300坪ハウス</b> 全面：15～20kg
	※堆肥が多い場合は多めに散布してください。 (完熟堆肥をご利用下さい)
効果期間	3～4ヶ月 ※圃場環境により短い場合があります。

## 取扱上の注意

- 葉やけを起こすことがあるため、葉にかからないようにご使用下さい。葉に付着した場合は水で洗い流してください。
- 土壤混和直後の定植で根を痛めることはありません。
- アルカリ性資材と混用することは避け、使用基準の範囲内でご利用下さい。
- モグラットー**液剤**を、他の液肥や農薬と混合散布することは避けてください。
- アミノ酸系液肥散布後には、モグラットー**液剤**を1週間ほど日にちを開けて散布してください。
- 目に入った場合は直ちに洗い流してください。また、子供の手の届かない冷暗所に保管してください。

